

事 務 連 絡
平成30年 7月30日

各都道府県・指定都市教育委員会
各都道府県知事部局
ユネスコスクール担当課

御中

文部科学省国際統括官付

ユネスコスクール加盟申請手続きの見直しについて（連絡）

日頃より、持続可能な開発のための教育（E S D）の推進及びユネスコスクールの活動について御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ユネスコスクールの加盟申請手続きについては、UNESCO本部が新たにオンラインでの申請を導入したことに伴い、平成29（2017）年度から新たな申請方法で実施しているところですが、このたび申請方法の見直しを行い、平成31（2019）年度以降は文部科学省（日本ユネスコ国内委員会）への加盟申請時期を年度中2回に増やすこととしましたので、お知らせします。変更点は下記及び別添資料のとおりです。

本件について、管内の学校への周知に御協力いただくとともに、各都道府県教育委員会にあつては市町村教育委員会（指定都市を除く）に対して、本件の周知徹底に御協力くださるようお願い申し上げます。

記

【変更点】

1. 「チャレンジ期間」¹についての考え方

旧) 原則1年間

新) 原則1年間以上。具体的には「チャレンジ期間開始日」から「活動報告書」記載日（※）までの期間が1年間以上あること。

（※）上記1. の加盟申請時期が6月の場合：5月1日時点の活動報告書を提出

上記1. の加盟申請時期が3月の場合：2月1日時点の活動報告書を提出

上記1. の加盟申請時期が9月の場合：8月1日時点の活動報告書を提出

2. 文部科学省（日本ユネスコ国内委員会）への加盟申請時期²

旧) 年度中1回（2018年6月）

新) 2019年度は2回（6月、3月）

2020年度以降は2回（9月、3月）

¹ 文部科学省に加盟申請する前にユネスコスクールに準じた活動を実施する期間。

² 「チャレンジ期間」を終了し活動報告書を文部科学省に提出する時期。



(留意点)

今回の見直しによる、各教育委員会・知事部局のユネスコスクール加盟申請にかかる役割(業務)に変更はありません。ただし、2019年度から加盟申請時期に追加・変更が生じるため、各教育委員会が文部科学省(日本ユネスコ国内委員会)へ活動報告書を提出できる回数も変更となっています。

加えて、所管の学校がチャレンジ期間を終えて活動報告書を所管の教育委員会へ提出する締切日、市町村教育委員会が都道府県教育委員会へ活動報告書を提出する締切日を新たに設けました。そのため、別添資料の「(別紙2) ユネスコスクール加盟申請にかかるフローチャート(見直し前・見直し後)」を必ずご確認くださいませよう、お願い申し上げます。

注：本文書に基づく見直し後の運用実施は平成30年8月1日から適用します。

(別添資料)

(別紙1) ユネスコスクール加盟方法

(別紙2) ユネスコスクール加盟申請にかかるフローチャート(見直し前・見直し後)

(参考情報) ※今回の見直しにかかる事項はいずれも未反映。

○ESD推進の手引き(第二版)(平成30年5月)

学校全体でESDを具体的に実践していくために必要な内容を盛り込んだ、教育委員会や学校管理職を主な対象とした手引きです(平成30年6月29日付け30文科統第40号で通知)。是非御活用ください。

<http://www.mext.go.jp/unesco/004/1405507.htm>

○パンフレット ユネスコスクールとESD(平成29年11月)

<http://www.esd-jpnatcom.mext.go.jp/about/pamphlet.html>

○今日よりいいアースへの学び ESDの更なる推進に向けて ～学校等でESDを実践されている皆様へ 日本ユネスコ国内委員会教育小委員会からのメッセージ～(平成29年9月)

<http://www.esd-jpnatcom.mext.go.jp/about/message.html>

【本件担当】

文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会事務局）

ユネスコ振興推進係

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目 2-2

TEL : 03-6734-2602 FAX : 03-6734-3679

E-mail : jpnatcom@mext.go.jp

○個々の学校のユネスコスクールの加盟申請に関する希望や質問等はこちら↓

ユネスコスクール事務局（公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）内）

〒162-8484 東京都新宿区袋町 6（日本出版会館内）

TEL : 03-3269-4559 FAX : 03-3269-4510

E-mail : webmaster@accu.or.jp

※10月1日から以下に移転

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル7階

TEL:03-5577-2852 FAX : 03-5577-2854

E-mail : webmaster@accu.or.jp

ユネスコスクール加盟方法

加盟資格

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、教員養成大学等は、国公立を問わずユネスコスクールに加盟する資格があります。ユネスコの理念に沿った取組を継続的に実施していることが必要です。

加盟校に求められること

「ユネスコスクールガイドライン」等を踏まえた各学校の積極的な活動。
(法的拘束・義務などはありません。)

ユネスコやその関係機関・団体が行う様々な活動への参加。

日本ユネスコ国内委員会(文部科学省)への年次報告書の提出。

ユネスコ本部のユネスコスクールオンラインツールシステム(OTA)を活用し、活動内容の発信や国内外の学校との活発な交流を行うこと。

申請方法

加盟申請から、承認までの流れは次ページのとおります。詳細は、「ユネスコスクール加盟申請の手引き」を参照ください。なお、加盟希望校が、OTAにおいてInterest FormやApplication Formを記入する際はすべて英語での記載が必要です。

加盟希望校は、原則1年以上、ASPUivNetの助言を得つつ、ユネスコスクールガイドライン等に沿った活動を実施し、その間の活動報告書(様式有)を日本ユネスコ国内委員会に提出することが必要です。提出後、国内委員会において、報告書により実績を確認し、ユネスコ本部に正式に加盟申請手続を実施することとなります。

お問合せ先

ユネスコスクール事務局

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)※注1
〒162-8484 東京都新宿区袋町6(日本出版会館内)
TEL:03-3269-4559 FAX:03-3269-4510
E-mail:webmaster@accu.or.jp

※10月1日から以下に移転

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル7階
TEL:03-5577-2852 FAX:03-5577-2854

■ ユネスコスクール公式ウェブサイト(加盟申請ページ)

<http://www.unesco-school.mext.go.jp/howtoapply/>

■ ユネスコ本部ユネスコスクールオンラインツールシステム(Online Tool for ASPnet; OTA)

<https://aspnet.unesco.org/en-us>

(Expression of Interest 記入画面)

<https://aspnet.unesco.org/en-us/Pages/Request-to-be-a-member.aspx>

※注1:「平成30年度日本/ユネスコパートナーシップ事業」においてユネスコスクール事務局業務を委託。





United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



申請から加盟まで

赤字:加盟希望校の主な作業

※平成30年7月時点

①市町村立学校※注1
の場合

②都道府県立学校※注1
の場合

③私立学校※注1、
専修学校、各種学校
の場合

④国立学校※注1、
左記以外の学校
教員養成大学等の場合

加盟希望校は、ユネスコスクール事務局(ACCU)のユネスコスクールウェブサイト上の
加盟希望フォーム(日本語)に必要事項を記入。

ユネスコスクール事務局から確認の連絡を受けた学校は、所管の教育委員会等※注2に、ユネスコスクール
加盟に向けて申請手続きを進める旨連絡の上、ユネスコ本部のユネスコスクールオンラインツールシステ
ム(OTA)上のExpression of Interest(英語)を記入し提出。ユネスコ本部から受付完了のEメールを受信
したら、ユネスコスクール事務局へ連絡。

- ① Expression of Interestの情報をもとに、ユネスコスクール事務局がASPUivNet加盟大学から担当大学
を決定。担当大学を加盟希望校へ紹介し、「チャレンジ期間」(＝原則1年間)開始。
- ② 加盟希望校は、チャレンジ期間中、担当大学等の指導助言を得つつ、活動報告書及び確認シート(別
紙)を意識して活動を行う。
- ③ 加盟希望校は、確認シートに記載の確認資料を担当大学へ提出
- ④ 担当大学は、確認資料等に基づき、確認シートに沿って、チャレンジ期間終了の可否を判断。可の場合
は、担当大学が活動報告書に推薦コメントを記入し、事務局から加盟希望校へ送付。
- ⑤ 加盟希望校は、活動報告書を完成し、以下のとおり提出。
○原本 → 所管の教育委員会等へ提出。
○電子データ → ユネスコスクール事務局へ提出。

市町村教育委員会へ提出※注3

都道府県教育委員会※注3へ提出

都道府県知事部局※注3へ提出

日本ユネスコ国内委員会(文部科学省)へ活動報告書を提出 ※注4

日本ユネスコ国内委員会が報告書確認終了後、ユネスコ本部が各校へApplication form提出案内の
Eメールを送信→加盟希望校は、Eメール受信後、OTA上でApplication form(英語)を記入し提出。

日本ユネスコ国内委員会がApplication form提出を確認後、ユネスコ本部に加盟申請※注5

ユネスコ本部の審査を経て、ユネスコ本部が日本ユネスコ国内委員会宛てに認定証等を送付

日本ユネスコ国内委員会が所管の教育委員会等へ認定証等を送付。
教育委員会等が各学校へ認定証等を送付。

日本ユネスコ国内委員
会が各学校へ認定証等
を送付

注1:学校＝幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校を指します。

注2:「教育委員会等」には知事部局も含まれます。所管の教育委員会等とは、原則として活動報告書の最初の提出先となります。(例:①市町村立学校の場合
は市町村教育委員会。)

注3:政令指定都市の場合は、加盟希望校→政令指定都市教育委員会等→日本ユネスコ国内委員会(文部科学省)の順に提出。

注4:「チャレンジ期間」の活動内容を踏まえて正式申請の手続きを取ることとなるため、教育委員会等を通じて日本ユネスコ国内委員会へ提出された後、必要
に応じて、資料の追加提出・加筆・修正・再提出が求められる場合があります。

注5:ユネスコ本部での手続きに半年以上かかることがあります。また、ユネスコ本部の指示により、今後申請手続きが変更する可能性がありますので御了承
ください。

ユネスコスクール加盟申請～承認まで（①見直し前：2018年6月申請）

別紙2

2017年7月にExpression of Interestを提出した場合（例）

2017年

チャレンジ期間開始まで



チャレンジ期間中の過ごし方

ユネスコスクールとしての活動の開始

Expression of Interest 提出及びチャレンジ期間開始

2018年

ユネスコ国内委員会より
ユネスコ本部へ正式申請

チャレンジ期間中の過ごし方



チャレンジ期間終了後の流れ*2

教育委員会等より
日本ユネスコ国内委員会へ
報告書提出

報告書作成

ASPUnivNetによる確認
シートに基づくチャレンジ期
間終了の可否判断*1

UNESCOホームページにApplication
Formを記入し提出

日本ユネスコ国内委員会にて
報告書確認後、Application
Form提出指示

教育委員会等へ報告書の提出

*: チャレンジ期間中の過ごし方及び報告書の内容によっては、翌年まで期間継続となる場合があります。

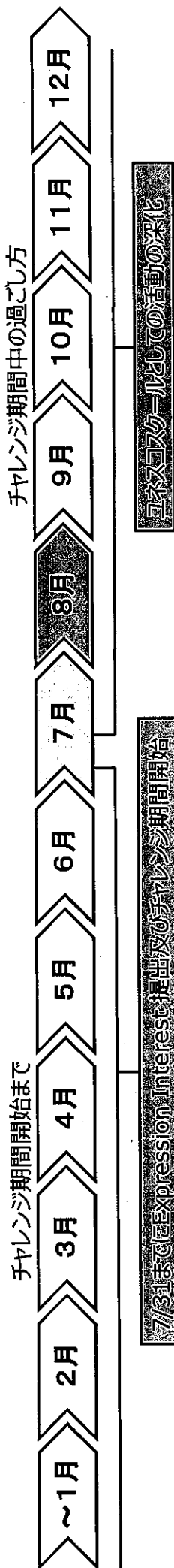
*: 正式認定について、ユネスコ本部での手続きに半年以上かかることがあります。

2018.4時点

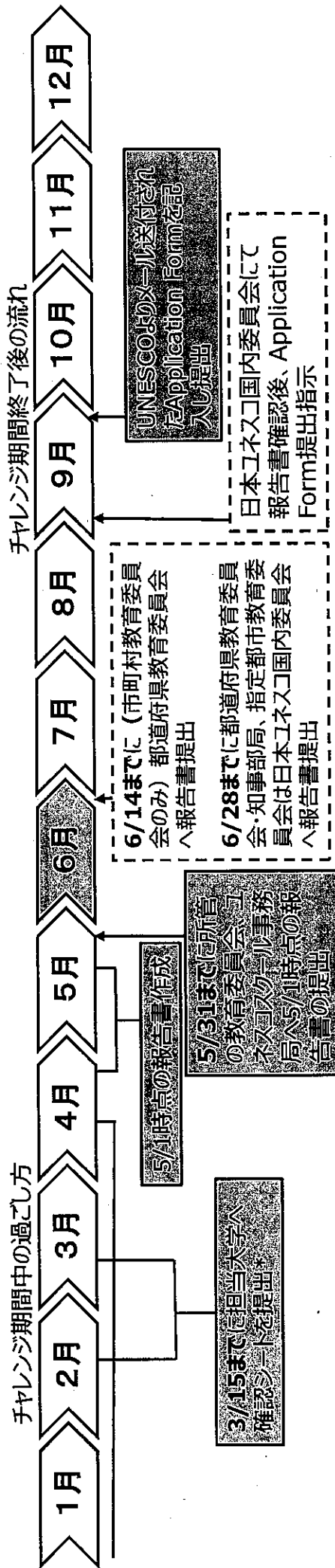
ユネスコスクール加盟申請～承認まで (②2019年6月申請)

2018年7月までにExpression of Interestを提出した場合 (例)

～2018年



2019年



*: チャレンジ期間の過ごし方及び報告書の内容によっては、翌年まで期間継続となる場合があります。

*: 正式認定について、ユネスコ本部での手続きに半年以上かかることがあります。

2018.7時点

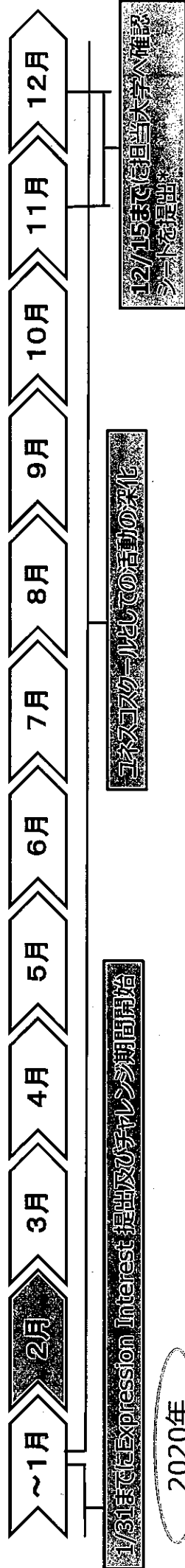
ユネスコスクール加盟申請～承認まで (③2020年3月申請)

2018年8月～2019年1月までにExpression of Interest を提出した場合 (例)

2019年

チャレンジ期間開始まで

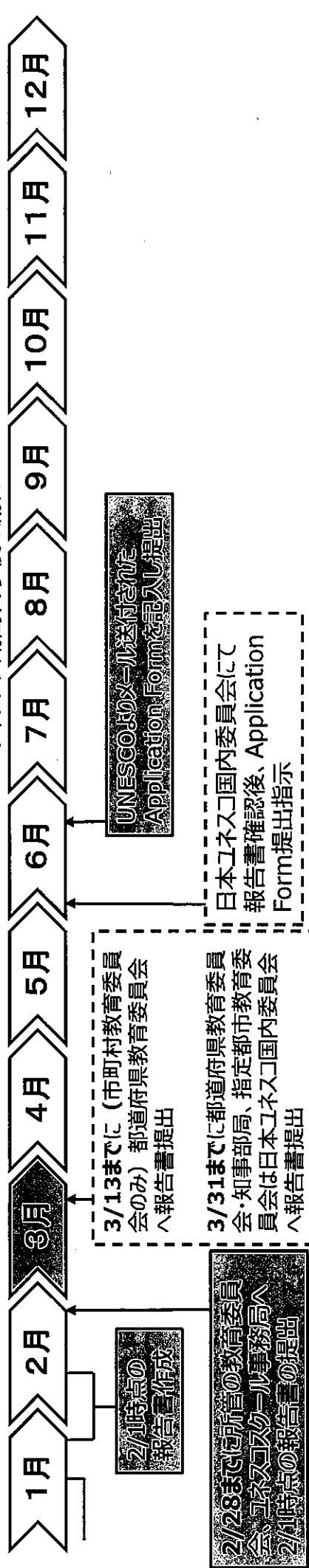
チャレンジ期間中の過ごし方



2020年

チャレンジ期間中の過ごし方

チャレンジ期間終了後の流れ



*: チャレンジ期間の過ごし方及び報告書の内容によっては、翌年まで期間継続となる場合があります。

*: 正式認定について、ユネスコ本部での手続きに半年以上かかることがあります。

ユネスコスクール加盟申請～承認まで（④2020年9月申請）

2019年2月～7月までにExpression of Interestを提出した場合（例）

2019年

チャレンジ期間開始まで

チャレンジ期間中の過ごし方



7/31までにExpression of Interest提出及びチャレンジ期間開始

ユネスコスクールとしての活動の深化

UNESCOはメール送付されたApplication Formを記入し提出

チャレンジ期間中の過ごし方

チャレンジ期間終了後の流れ



8/1時点の報告書作成

6/15までに担当大学へ承認シートを提出

8/31までに所管の教育委員会、ユネスコスクール事務局へ8/1時点の報告書の提出

9/15までに（市町村教育委員会のみ）都道府県教育委員会へ報告書提出

9/30までに都道府県教育委員会・知事部局、指定都市教育委員会は日本ユネスコ国内委員会へ報告書提出

日本ユネスコ国内委員会にて報告書確認後、Application Form提出指示

2018.7時点

*: チャレンジ期間の過ごし方及び報告書の内容によっては、翌年まで期間継続となる場合があります。

*: 正式認定について、ユネスコ本部での手続きに半年以上かかることがあります。